

施策 1

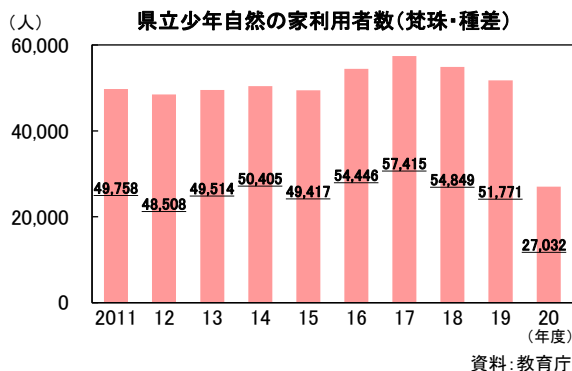
青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり

子どもの頃から、身近な大人や地域との関わり、異文化交流などを通して、ふるさとへの理解や愛着を深め、将来、青森から世界に向かってチャレンジできる人財の育成に、学校・家庭・地域が連携して取り組みます。

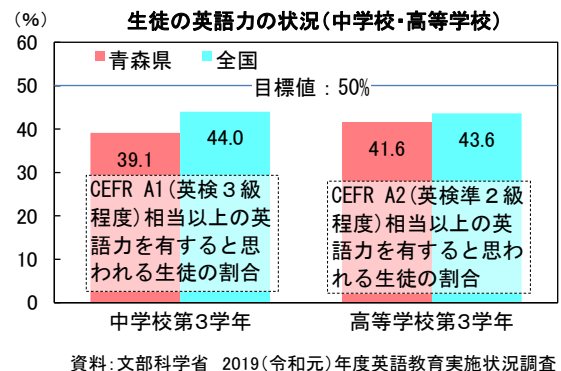
令和2年度の取組・成果

- 小・中学校でのエネルギー教育支援、県立学校における地域の魅力を知り、地域との連携により活性化を目指す取組、少年自然の家における自然体験プログラムの提供など、地域資源を活用した体験型学習・課題解決型学習の充実に取り組むことにより、本県の歴史・文化や、自然、産業の持つ魅力への理解促進及び児童生徒の夢の実現に向かう姿勢の向上が図られました。
- 県立高等学校において、台湾の高級中学とのオンラインによる協働学習の実施や、済州国際青少年フォーラムへのオンライン参加などにより、高校生の国際交流などへの意識向上を図りました。

施策の現状を表す指標の動向等



2020年度の少年自然の家利用者数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、大きく減少しました。



生徒の英語力の状況は、中学校第3学年、高等学校第3学年ともに全国平均を下回っています。

■主な課題と今後の取組の方向性

主な課題	今後の取組の方向性
コロナ禍で海外への渡航が困難な状況においても、収束後を見据え、グローバル社会に対応し、チャレンジする人財の育成に向け、県内高校生の国際理解や相互交流に対する意欲を持続的に高めていく必要があります。	青森県版英語教育推進リーダーの育成と技能統合型指導法の成果普及により、教員全体の指導力向上に取り組むとともに、海外の高校生との協働学習においてはオンラインも含め、交流を継続して実施します。
子どもたちのふるさとへの理解や愛着を深めるため、社会教育施設においても、新学習指導要領に対応し、学校の授業において活用できる多様な学習・体験プログラムの開発を進め、体験活動の更なる充実を図る必要があります。	少年自然の家などの社会教育施設において、地域資源を活用した多様な学習・体験活動の提供を図ります。 また、教育課程への位置付けを意識した体験活動プログラムの検討・開発を進め、学校が積極的に少年自然の家を利用する環境整備を進めます。

(参考) 令和2年度における県教育委員会の主な事業の取組状況

1 済州国際青少年フォーラム派遣事業【学校教育課】 27千円

取組状況	韓国済州特別自治道や他の参加地域との交流を通じた相互理解の促進と語学力の向上を図るため、本県の高校生4人が済州国際青少年フォーラム（オンライン開催）に参加した。
------	--

2 エネルギーに関する教育支援事業費補助【学校教育課】 6,028千円

取組状況	小・中学校におけるエネルギー教育の充実を目的に、学校の特色、児童生徒の興味・関心に基づき、主に理科、総合的な学習の時間などを活用し、学習指導要領の趣旨に沿って体験的な学習を行った4市町村に補助金を交付した。 県立高等学校においては、七戸高等学校及び十和田工業高等学校が本事業によりエネルギーについて理解を深める学習を実施した。 取組を通じて、児童生徒が、身近な問題としてエネルギー問題を捉えるなど、自ら考え判断する力の育成が図られた。
------	--

3 ドリカム人づくり推進事業【学校教育課】 5,981千円

取組状況	児童生徒の夢の実現に向けて、児童生徒のアイデアを取り入れ、向上心や積極的に学ぶ意欲などチャレンジする心を育む取組の推進校として県立学校21校を指定し、特色ある学校づくりを推進した。
------	--

1 青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり

4 グローバル社会を主体的に生き抜く人財育成事業【学校教育課】 2,596千円

取組状況	青森県版英語教育推進リーダー育成に向けて、研修会を2回実施し（受講者数17人）、研修受講者においては英語の指導に係る知識・技能の習得、県内各校においては英語教育に係る指導改善に向けた契機となった。 海外研修・海外修学旅行促進プログラムは新型コロナウイルス感染症の影響により中止したが、本県の県立高等学校と台湾の高級中学等とのオンライン交流（実施校5校）を行い、産業・ビジネス・環境科学等に関する協働学習を実施し、高校生の異文化理解や国際社会への理解を促進した。
------	--

5 青少年教育施設主催（少年自然の家管理運営）事業【生涯学習課】 2,733千円

取組状況	各種主催事業（参加者数2,683人）及び活動支援事業等（参加者数4,347人）を実施し、自然を体験する場を提供したことにより、体験活動の拡充を図った。（梵珠少年自然の家・種差少年自然の家）
------	---

6 語学指導を行う外国青年招致事業【学校教育課】 5,010千円 （施策2に掲載）

7 高校生による震災復興支援ボランティア事業【学校教育課】 299千円 （施策2に掲載）

8 青森県英語教育連携推進事業【学校教育課】 439千円 （施策2に掲載）

9 高校から取り組む人口減少対策プロジェクト事業【学校教育課】 26,109千円 （施策5に掲載）

10 こども民俗芸能大会（令和2年度大会は翌年度に延期）【文化財保護課】 （施策9に掲載）

11 高校生縄文案内人養成事業【文化財保護課】 2,360千円 （施策9に掲載）

12 郷土館運営管理事業【文化財保護課】 159,926千円 （施策9に掲載）